

名古屋経済大図書館で「戦争と平和のパネル展」

名古屋経済大学図書館では、大山市との連携事業の一環として、7月23日から8月2日まで図書館1階エントランスホールで、『戦争と平和のパネル展―平和をつなぐ』を開催した。写真展。

日本原水爆被害者団体協議会が製作した解説付きの写真パネルを展示するもので、今年で5年目となる。今回は、同大図書館が所蔵する図書の中から「愛知県の戦争と平和」「マンガで見る戦争と平和」「写真が語る戦争と平和」「戦争と平和を語る」として関連する図書も展示した。

名古屋市の男性は、亡くなった幼い弟を焼き場に背負ってきた少年の写真撮った元アメリカ海兵隊カメラマンのオダネル氏による「トランクの中の日本」を早速入手して読み、核兵器廃絶の思いを新たにしたいとの感想を寄せた。また、大山市民や愛知県民の戦争体験を語った書籍は、多くの来場者の関心を集めた。

